

特別セミナー

『万博後の風景 — 技術が描いた未来と 生成AIが開いた現実』

【日時】 2025年11月7日(金)

13:00～14:00

【オンライン開催 限定100名】

【参加費】 無料

主催：一般社団法人
データビリティコンソーシアム



大阪大学 D3センター

特任教授 八木 康史 氏



日本経済新聞COMEMO

KOL 池永 寛明 氏

Society5.0をめざして多くの実証事業が展開され、2025年大阪・関西万博の展示もその延長線上にありました。

しかし現在、私たちが直面しているのは「生成AI」という新しい現実です。

AI技術はどこまで進化し、描いた未来像はどのように現実となっているのか。

生成AIが切り拓いた社会の“風景”を、私たちはどう受け止め、どう活かしていくのか。

本セミナーでは、

大阪大学D3センター 特任教授 八木康史氏 が「AIの現状とその活用状況」を解説し、
日経COMEMOキーオピニオンリーダー／関西国際大学客員教授 池永寛明氏 が
「生成AIが社会・会社・人間の未来に投げかける問い」を考察します。

技術と社会の両側面から「万博後の風景」を読み解く特別セッションです。

【プログラム】

(1) 13:00-13:25 「AIの現状の活用状況」

八木康史 氏 大阪大学D3センター 特任教授

第3次AIブームでは、深層学習等の革新的技術が注目され、AIという言葉も社会生活に広く浸透するようになった。そして、2022年ごろからの生成AIの急速な普及により、第4次AIブームに突入した。世界では、巨額の投資により、急速な生成AIの利用が進んでいる。本講演では、AIの活用の現状について解説する。

(2) 13:25-13:55 「生成AIは世の中、社会、会社をどう変える？さらにどうする？」

池永寛明 氏 日経COMEMOキーオピニオンリーダー

社会文化研究家・関西国際大学客員教授

「万博後の風景」をテーマに、技術と社会の交差点から次の時代を読み解きます。
生成AIで会社から人が消えるのか？仕事はなくなるのか？会社そのものが変わるのか？
学びの在り方は？大学に行く必要があるのか？——そんな大変革の時代を生きる私たち。

【お問合せ】 一般社団法人データビリティコンソーシアム事務局

[Tel] 06-6155-5035

[Email] info@cds.or.jp

[Web] <https://cds.or.jp/>

お申込み



<https://cds.or.jp/special-seminar-form/>

